

安全データシート

整理番号【506】

制定日 2025/02/25

改訂日 2025/02/25

1.化学品及び会社情報

化学品

化学品の名称 ラッシュェール クール ボディソープ

供給者情報

会社 サラヤ株式会社
住所 大阪府大阪市東住吉区湯里2-2-8
担当部門 営業本部
電話番号 06-6797-2525
緊急時連絡番号 06-6705-1013

推奨用途及び使用上の制限:

推奨用途: 身体の洗浄。業務用。
使用上の制限: 推奨用途以外の用途に使用しない。

2.危険有害性の要約

化学品のGHS分類:

健康有害性:

皮膚腐食性/刺激性: 区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分2

環境有害性:

水生環境有害性 短期(急性): 区分3

GHSのラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語: 警告

危険有害性情報:

強い眼刺激/皮膚刺激/水生生物に有害

注意書き:

【安全対策】

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

取扱い後は手、顔をよく洗うこと。

環境への放出を避けること。

【応急措置】

飲み込んだ場合：気分の悪いときは、医師の診断を受けること。

皮ふに付着し発疹等が発生した場合は、直ちに使用を中止し医師の診察を受けること。

皮ふに付着した場合：石鹸でよく洗うこと。

汚染された衣服を脱ぎ、再利用する場合は洗濯すること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続け、医師の診断を受けること。

【廃棄】

内容物、容器を自治体のルールに従い廃棄すること。

3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分：

全成分表示(括弧内はラベル表記内容)

水(水)、ヤシ脂肪酸カウム(ヤシ脂肪酸K)、グリセリン(グリセリン)、プロピレングリコール(PG)、
ラウレス硫酸ナトリウム(ラウレス硫酸Na)、加水分解デンプン(加水分解水添デンプン)、
PEG-60水添ヒマシ油(PEG-60水添ヒマシ油)、ヒドロキシエチルセルロース
(ヒドロキシエチルセルロース)、ラウラミトプロピルヘタイン(ラウラミトプロピルヘタイン)、ローズマリー葉エキス
(ローズマリー葉エキス)、ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミド(コカミトDEA)、オレイン酸ポリグリセリル-10
(オレイン酸ポリグリセリル-10)、レシチン(レシチン)、コメヌカ油(コメヌカ油)、コメヌカスフィンゴ糖脂質
(コメヌカスフィンゴ糖脂質)、ツバキ種子油(ツバキ種子油)、アロエベラ液汁(アロエベラ液汁)、
2-アルキル-N-カルボキシメチル-N-ヒドロキシエチルイミダゾリウムヘタイン(ココアンホ酢酸Na)、
カミツレ花エキス(カミツレ花エキス)、マコンブエキス(マコンブエキス)、ラウレス-4カルボン酸ナトリウム
(ラウレス-4カルボン酸Na)、ラウレス-3(ラウレス-3)、塩化ナトリウム(塩化Na)、アルニカ花エキス
(アルニカ花エキス)、オトリコソウ花エキス(オトリコソウ花エキス)、オランダガラシ葉／茎エキス
(オランダガラシ葉／茎エキス)、ゴボウ根エキス(ゴボウ根エキス)、セイヨウキスタ葉／茎エキス
(セイヨウキスタ葉／茎エキス)、ニンク根エキス(ニンク根エキス)、セイヨウアカマツ球果エキス
(セイヨウアカマツ球果エキス)、ローマカミツレ花エキス(ローマカミツレ花エキス)、
N-ヤシ油脂肪酸アシル-L-グルタミン酸トリエタノールアミン液(ココイルグルタミン酸TEA)、
ヤシ油脂肪酸メチルタウリンナトリウム液(ココイルメチルタウリンNa)、
N-ヤシ油脂肪酸アシルDL-アラントリエタノールアミン液(ココイルアラニンTEA)、カキ果実(カキ果実)、
マルトデキストリン(マルトデキストリン)、スクロース(スクロース)、コーンスターチ(コーンスターチ)、
パーム油(パーム油)、シソエキス(シソ葉エキス)、メントール(メントール)、1,3-ブチレングリコール(BG)、
エチロン酸4Na(エチロン酸4Na)、フェノキシエタノール(フェノキシエタノール)、香料(香料)

4.応急処置

皮膚に付着した場合：

水で洗い流す。

眼に入った場合：

こすらずに(コンタクトレンズは外し)すぐ流水で15分以上洗い流す。

飲み込んだ場合：

吐かずに口をすすぎ、多量の水を飲む等の処置をする。

いずれの場合も、異常が残る場合はSDS又は本品を持参し、速やかに医師に相談する。

5.火災時の措置

適切な消火剤：

水分が蒸発し引火した場合、水噴霧、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類を使用する。

使ってはならない消火剤：

棒状放水

火災時の特定の危険有害性：

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

容器が熱に晒されているときは、移さない。

安全に対処できるならば着火源を除去すること。

消火作業は、可能な限り風上から行う。

移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移動する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置：

消火作業では、状況に応じて適切な保護具を着用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

作業時には、必要に応じて保護具(保護眼鏡、保護手袋、保護着等)を着用する。

環境に対する注意事項：

原液の環境への放出は避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

少量の場合は、布切れ等で拭き取り、大量の場合は、蓋付空容器へ回収する。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：

技術的対策：

特記事項なし

安全取扱注意事項：

用途以外に使用しない。
他の薬剤と混ぜない。
本品の成分により、アレルギーを発現したことのある人は使用しない。
傷、はれもの、湿しん等異常のあるときは使用しない。
湿疹、皮ふ炎(かぶれ、ただれ)等の皮ふ障害があるときには悪化する恐れがあるので使用しない。
赤み、はれ、かゆみ、かぶれ、刺激等の異常や、直射日光が当たって同様の症状が現れたときには使用を中止し、専門医等に相談する。
目の周囲を避けて使用する。
使用後は手を水でよく洗う。
メントールの冷感刺激に弱い方や、肌の弱い方は使用しない。

接触回避:

情報なし

保管

安全な保管条件:

密栓をして保管する。
小児や認知症の方の手の届かないところに保管する。
極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しない。

安全な容器包装材料:

専用のプラスチック容器を使用する。

8.ばく露防止措置及び保護措置

許容濃度等:設定されていない

設備対策:情報なし

保護具:必要に応じて保護手袋、保護眼鏡を着用する。

9.物理的及び化学的性質

物理状態:粘性液体

色:無色透明

臭い:香料臭

沸点又は初留点及び沸騰範囲:情報なし

可燃性:情報なし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:情報なし

引火点:情報なし

自然発火点:情報なし

分解温度:情報なし

pH:9.0～11.0(暫定値)

動粘性率:情報なし

溶解度:水に溶解
蒸気圧:情報なし
密度及び/又は相対密度:情報なし
相対ガス密度:情報なし
粒子特性:情報なし

10.安定性及び反応性

反応性:常温においては安定である。
化学的安定性:常温においては安定である。
危険有害性反応可能性:情報なし
避けるべき条件:情報なし
混蝕危険物質:情報なし
危険有害な分解生成物:情報なし

11.有害性情報

急性毒性:分類できない
皮膚腐食性/刺激性:区分2(皮ふ刺激)
眼に対する重篤な損傷/刺激性:区分2(強い眼刺激)
呼吸器感作性又は皮膚感作性:分類できない
生殖細胞変異原性:分類できない
発がん性:分類できない
生殖毒性:分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露):分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露):分類できない
誤えん有害性:分類できない

12.環境影響情報

生態毒性:水生環境有害性 短期(急性):区分3(水生生物に有害)
残留性・分解性:情報なし
生態蓄積性:情報なし
土壌中の移動性:情報なし
オゾン層への有害性:情報なし

13.廃棄上の注意

化学品, 汚染容器および包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, またはリサイクルに関する情報
「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

残余廃棄物: 大量の水で希釈し処理する。あるいは, 廃棄物業者に処理を依頼する。

使用済容器: 管轄自治体のルールに従い, 処理する。

14. 輸送上の注意

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

国際規制

国連分類: 情報なし

国連番号: 情報なし

運搬する場合には, 飛散、漏洩、流出、又は浸出を防ぐのに必要な措置を講じなければならない。

15. 適用法令

労働安全衛生法(安衛法): 通知対象物質に該当しない

化学物質管理促進法(PRTR法): 該当しない

毒物及び劇物取締法: 該当しない

消防法: 該当しない

医薬品医療機器等法: 化粧品に該当

16. その他の情報

- ・本SDSはJIS Z 7253:2019に準拠しています。
- ・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
- ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
- ・注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですが、特別な取り扱いをする場合には, 新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
- ・すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。